

## 2021年3月期 決算説明会主な質疑応答（要旨）

株式会社フェイスネットワーク

Q1.不動産マネジメント事業において、管理棟数が増えているのにセグメント営業利益が下がった理由は？

A1. 当社施工物件のうち、販売までの間、在庫として保有する期間の家賃収入を不動産マネジメント事業の売上として計上しております。21年3月期は在庫期間が前期に比べ短かったことにより、家賃収入が減少し、営業利益が減少したためです。

Q2.機関投資家への売却について、開発時点で出口を見据えていらっしゃいますか。機関投資家とは、フォワードコミットメントを締結していらっしゃいますか。

A2. 開発時点では機関投資家及び一般投資家どちらの出口も見据えて売却を検討しております。フォワードコミットメントを締結している物件はございません。

Q3.中計・今期の重点施策の中に、物件価値の向上を図るとあり、第三者評価機関の活用とありますが、具体的に教えてください。

A3. 建築・不動産の品質評価において実績のある第三者認証機関と提携し、建築における品質を監査することといたしました。元々品質管理セクションを持ち、独自の検査基準を設定し、品質向上を図ってきましたが、物件数の増加、大型化に伴いより品質・性能の高い物件開発を進め、オーナー様にも入居者様にも安心していただけることを目指しております。

Q4.今年1月に機関投資家へのバルク販売を行いました。バルク販売は今後も行いますか。

A4. 機関投資家への販売も出口戦略の一つとして検討しております。